

2026 年 5 月 1 日

MIRARTH ホールディングス株式会社

全住協「第 16 回優良事業表彰」においてダブル受賞
～ 商品企画の標準化とブランド・プレミアム創出による資産価値最大化の証明 ～

MIRARTH ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役：島田和一）のグループ会社である株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区／代表取締役：秋澤昭一）と株式会社レーベンホームビルド（本社：東京都中央区／代表取締役：原忠行）は、一般社団法人全国住宅産業協会が主催する「第 16 回優良事業表彰」において、「ネベル横浜関内^{※1}」「レーベンプラッツ練馬春日町Ⅱ^{※2}」の 2 物件が、同時受賞いたしましたのでお知らせいたします。



▲ネベル横浜関内



▲レーベンプラッツ練馬春日町Ⅱ

※1. 株式会社タカラレーベン開発物件

※2. 株式会社レーベンホームビルド開発物件

■ 「優良事業表彰」とは

「優良事業表彰」とは、一般社団法人全国住宅産業協会が主催する、独創性や住宅・不動産業界への貢献が顕著な優良プロジェクト（住宅・不動産）を表彰する制度です。全 7 部門で構成され、会員企業の良質な住宅供給と住環境の整備促進を目的としています。「第 16 回優良事業表彰」が 4 月 16 日に発表され、当社グループは、「ネベル横浜関内」「レーベンプラッツ練馬春日町Ⅱ」の 2 物件において受賞しました。

■ 受賞物件及び評価のポイント

「ネベル横浜関内」

横浜の中心地「関内」エリアに位置する本物件は、意匠面では素材感のあるタイルとガラスを組み合わせた上質な外観で景観向上に寄与しています。25 m²台から 60 m²までの多層的なプランニングでコンパクトながら居住性を最大化しました。環境面では断熱性能等級 4 の取得や高効率設備の導入により脱炭素社会に適応化しています。さらに、防潮板等の防災設計を標準化し、環境・防災・快適性を融合させた物件となります。



「レーベンプラッツ練馬春日町Ⅱ」

東京都練馬区春日町の閑静な住宅地の緑に隣接した全 13 区画の街づくり事業です。全戸 100 m²以上の敷地を確保し、4LDK 中心の多様なプランと半屋外空間の活用により、高い居住性を実現しました。性能面では断熱等性能等級 5・一次エネルギー消費量等級 6 という高い環境スペックを達成。過度な設備に頼らず、外皮性能の向上と高効率設備の採用という効果的な方法で、環境負荷低減と家計への貢献を両立した、持続可能な戸建住宅となります。



当社グループは引き続き、長期ビジョンである「地域社会のタカラであれ。」のもと、住まいの快適性と環境性能を兼ね備えた住まいをデザインし続けてまいります。

■ 会社概要（タカラレーベン）

商 号 : 株式会社タカラレーベン
代 表 者 : 代表取締役 秋澤 昭一
所 在 地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2
設 立 : 1989 年 8 月
事 業 内 容 : 新築分譲マンションの企画・開発並びに販売、不動産流動化事業、賃貸事業、流通事業
資 本 金 : 400 百万円
U R L : <https://www.leben.co.jp/>

■ 会社概要（レーベンホームビルド）

商 号 : 株式会社レーベンホームビルド
代 表 者 : 代表取締役 原 忠行
所 在 地 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-1-21 近三ビル 6 階、8 階
設 立 : 1987 年 7 月
事 業 内 容 : 総合建設業（建築工事）・不動産業
資 本 金 : 200 百万円
U R L : <https://leben-hb.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

MIRARTH ホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション室
Mail : gr.koho@mirarth.co.jp